

講義科目名称： 社会と政治

授業コード： 11204050

英文科目名称： Society and Politics

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2・3・4	2	選択
担当教員			
申 龍徹			
区分	科目番号	曜日・時限	
		木曜日3限	
添付ファイル			

対象学生	全学年
授業の目的	<p>・この授業は、社会制度としての「政治」の意義と役割について考える科目である。社会制度として政治が生まれ、どのように変化してきたのかを歴史の中から学ぶとともに、現在の社会における様々な政治課題について理解を広げることが目的である。例えば、なぜ政治的無関心が生まれるのか、政務活動費の何が問題なのか、なぜ18歳から参政権を持つのか等々、講義では新聞などのマスメディアが報道する多様多種の政治課題やその解決に向けた政治的な活動の中から事例を取り上げる。時事問題や政治的課題についての利害関係を理解する視点を養うことができる。</p> <p>・また、シティズンシップや政治リテラシーなど、近年において関心が高まっている時事的な内容に対して学び理解を深めることができる。</p>
学士力A	自然・社会・文化理解
学士力A（ウエイト）	○
学士力B	自己学修力
学士力B（ウエイト）	○
学士力C	
学士力C（ウエイト）	
学士力D	
学士力D（ウエイト）	
学士力E	
学士力E（ウエイト）	
学士力F	
学士力F（ウエイト）	
学士力G	
学士力G（ウエイト）	
学士力H	
学士力H（ウエイト）	
到達目標No.1	<p>・現代社会における政治の役割と政治のあり方について理解できる。政治の善し悪しは、政治家ではなく、有権者の意志と行動に関連していることが理解できる。</p>
到達目標No.1（学士力対応）	
到達目標No.2	<p>・当事者意識の芽生えにより、地域社会の政治のあり方を真剣に考え、行動できる。</p>
到達目標No.2（学士力対応）	
到達目標No.3	<p>・地域社会の構成員として政治とのかかわり方（シティズンシップ）について認識できる。</p>
到達目標No.3（学士力対応）	
到達目標No.4	
到達目標No.4（学士力対応）	
到達目標No.5	

到達目標No.5 (学 士力対応)			
成績評価の方法	評価の方法	割合(%)	評価の基準
	到達目標No.1	25%	・社会一般で使われている政治に関する一般常識(例えば、議院内閣制、二院制、議員立法など)及び専門用語(例えば、政務活動費、天下りなど)を熟知しており、レポートの中でうまく表現できる(レポート、25点)。
	到達目標No.2	25%	・地域社会の中で政治活動における利害関係が把握でき、課題と解決方法についての論点整理ができる(レポート、25点)。 ・レポートは、課題を指定した「課題レポート」(4000字程度、PDFファイル)の提出を求め、評価する(50点)。11月中旬頃に、課題を提示し、12月末頃に提出(クラスルームにアップ)する。
到達目標No.2	50%	・政治の社会的役割を理解し、地域社会の政治課題について関心をもって理解しようとする(参加度・コメントなど、50点) ・毎回、出席及び参加度を確認するために、講義中で習ったキーワードなどに関する質問を投稿するので、答えを書いて講義時間内で投稿することが求められる(質問1回@3点@15回=45点+参加態度5点=50点)。講義時間を過ぎての投稿や質問に対する答えが不備の場合には減点する。	
授業の方法	<p>★注意</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この講義は、連携開設科目として、オンライン(google meetによるリアルタイムの遠隔講義)のみで行う。 ・授業の構成は、原則「講義(60分)+事例紹介・質疑応答(30分)」で構成する。 <p>科目名 社会と政治2025 Meet https://meet.google.com/czb-kkxf-kfm クラスコード fyv2n6g</p> <ul style="list-style-type: none"> ・必ず、クラスルームに登録してください。(履修登録+クラスルーム登録が必須) 		
受講に際して・学生へのメッセージ	<p>【注意】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会一般における政治課題について考える授業であり、受講生との質疑応答を重視する。 ・この講義は、【オンライン】のみ(リアルタイムの遠隔講義)で行う。 ・毎回の講義レジュメや資料配分、Quizなどを出しますので、Google Classroomへの登録が必須である。 ・地域社会の政治や時事問題に関心のある学生の積極的な参加を期待する。 ・学習効果の最大化のために政治学や行政学などの関連科目の受講を勧める。 		
教科書	テキスト	<ul style="list-style-type: none"> ・指定しない。 ・各回の講義レジュメを事前にアップ(配布)する。 	
	参考書	<ul style="list-style-type: none"> ・必要に応じて随時アップ(配布)する。 	
授業計画の概要	1		
	タイトル	イントロダクション	
	授業内容	社会と政治への招待 科目紹介 各回の概要 課題、評価基準、締め切りなど	
	事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。	
	事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。	
	2		
	タイトル	政治の役割	
	授業内容	政治のない世界を想像できるか なぜ、政治という社会制度が生まれたのか 無政府状態とは	
	事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。	
	事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。	
	3		
	タイトル	伝統社会における政治の役割	
授業内容	国家(王権)vs.教会 教会の役割		

	ルネサンスの意味
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
4	
タイトル	福祉国家の形成と見直し
授業内容	国家と市場の関係 自由主義の中の国家 市場の失敗 国家（政府）の失敗 福祉国家の形成 行政国家の形成
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
5	
タイトル	自治と政治
授業内容	自治の役割 中央集権システム 地方分権システム
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
6	
タイトル	政治的無関心
授業内容	なぜ、政治的無関心になるのか その原因と影響
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
7	
タイトル	国会と国会議員
授業内容	国会の意味 国会の構成と機能 国会議員の役割と特権 国民代表と利益代表のジレンマ
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
8	
タイトル	政治リテラシーとシティズンシップ
授業内容	政治リテラシーとは シティズンシップの意味 主権者教育の意味 欧州の経験から
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認し

	て、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
9	
タイトル	政務活動費の問題
授業内容	政務活動費とは 政治活動への公的支援の仕組み 民主主義のコスト 政務活動費の制度的改革
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
10	
タイトル	政治家と行政官の関係（政官関係）
授業内容	政官関係とは なぜ官僚は政治に忠誠するのか なぜ官僚は政治に反逆するのか 政官関係の3要素（3つの規範）
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
11	
タイトル	予算と政治
授業内容	予算の構成と策定プロセス 政治手段としての予算
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
12	
タイトル	選挙制度
授業内容	公職選挙法の仕組みと内容 政治における選挙の意味 選挙制度の種類
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
13	
タイトル	戦後における日本政治の特徴
授業内容	55年体制 族議員 なぜ自民党は勝ち続けるのか
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
14	
タイトル	国際政治の変化
授業内容	国家的公共性から市民的公共性へ
事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。

	事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
	15	
	タイトル	キーワードで振り返る
	授業内容	キーワードのレビュー 質疑応答
	事前学習	各回の講義テーマについて、webやマスコミなどを利用して検索ないしニュースを視聴すること。特に、時事的なテーマに関しては、関心を持ってノート整理を行い、講義中に活用すること。
	事後学習	図書館の資料を活用し、講義で扱ったテーマや内容をより自発的に調べ、理解すること。特に、用語や概念については、専門辞書や専門書を確認して、ノート整理を行い、レポートの作成等に活用すること。
実務経験のある教員による授業科目の概要		
備考		